

◆ 校正担当書リスト ◆

～校正者・大西寿男（ぼつと舎）が校正にたずさわってきた本～

*2012・9・15現在 刊行年月順

● これまでのおもな雑誌

『文藝』河出書房新社 『すばる』集英社 『小説新潮』新潮社 『日経 Woman』日経ホーム出版社（当時）

● 書籍

【1988年】

1988年10月 別冊文藝『ブック・ガイド '89』河出書房新社

【1989年】

1989年3月 美樹・リー『リー、おもいっきり愛』河出書房新社
1989年4月 梅田香子『勝利投手』河出文庫
1989年4月 戸板康二『慶応ボーイ』河出書房新社
1989年4月 坂口曜子『躓きとしての文学—漱石「明暗」論—』河出書房新社
1989年5月 大庭みな子『性の幻想』河出書房新社
1989年7月 吉本隆明ほか『琉球弧の喚起力と南島論』河出書房新社 *編集も
1989年6月 渡部直己『紙オムツ・シンドローム——「平成」元年への罵詈雑言〈クリティック〉』河出書房新社
1989年9月 澁澤龍彦『華やかな食物誌』河出文庫
1989年9月 中村メイコ・中村チエコ『拝啓、あのねママ——メイコと母の往復書簡』河出書房新社
1989年10月 中沢新一『イコノソフィア』河出文庫
1989年10月 外岡秀俊『北帰行』河出文庫

【1990年】

1990年3月 井上ひさし『人間合格』集英社
1990年3月 奥出直人『物書きがコンピュータに出会うとき』河出書房新社
1990年4月 荒俣宏『黄金伝説——[近代成金たちの夢の跡] 探訪記』集英社
1990年4月 柘植久慶『獅子たちの時代』集英社
1990年6月 宇佐美承『池袋モンパルナス』集英社
1990年7月 島田雅彦『ロココ町』集英社
1990年9月 島田荘司『都市のトパーズ』集英社
1990年9月 吉本隆明・赤坂憲雄『天皇制の基層』作品社
1990年10月 吉増剛造『螺旋歌』河出書房新社
1990年11月 田村隆一『新世界より』集英社
1990年 高村薫『黄金を抱いて翔べ』『小説新潮』

【1991年】

1991年8月 高井浩『天保期、少年少女の教養形成過程の研究』河出書房新社

【1992年】

1992年4月 『室町物語集』下、新日本古典文学大系、岩波書店

【1993年】

1993年3月 『七十一番職人歌合・新撰狂歌集・古今夷曲集』新日本古典文学大系、岩波書店

【1996年】

1996年3月 G・W・F・ヘーゲル『美学講義』中、長谷川宏訳、作品社

1996年6月 T・W・アドルノ『否定弁証法』木田元ほか訳、作品社

1996年6月～97年6月

ジェイムズ・ジョイス『ユリシーズ』I～III、丸谷才一・永川玲二・高松雄一訳、集英社

1996年9月～2001年3月

プルースト『失われた時を求めて』1～13、鈴木道彦訳、集英社

1996年10月 G・W・F・ヘーゲル『美学講義』下、長谷川宏訳、作品社

1996年11月～2002年3月

『ユートピア旅行記叢書』全15巻、岩波書店

【1997年】

1997年1月 T・W・アドルノ『ベートーヴェン——音楽の哲学』大久保健治訳、作品社

1997年5月 一海知義『陶淵明——虚構の詩人』岩波新書

【1998年】

1998年1月 藤沢令夫『プラトンの哲学』岩波新書

1998年3月 G・W・F・ヘーゲル『精神現象学』長谷川宏訳、作品社

1998年4月 高橋裕子『イギリス美術』岩波新書

1998年6月 一海知義『漢詩入門』岩波ジュニア新書

1998年10月 近藤義郎『前方後円墳の成立』岩波書店

【1999年】

1999年1月 中野三敏『18世紀の江戸文芸——雅と俗の成熟』岩波書店

1999年4月 大澤恒保『ひとりのひとを哀しむならば』河出書房新社 *編集補助も

1999年6月 結城英雄『「ユリシーズ」の謎を歩く』集英社

1999年6月 ジェイムズ・ジョイス『ダブリンの市民』高松雄一訳、集英社

1999年6月 柏木博『日用品の文化誌』岩波新書

1999年9月 多木浩二『戦争論』岩波新書

1999年10月 日比野光敏『すしの歴史を訪ねる』岩波新書

1999年10月 熊倉功夫『文化としてのマナー』日本の50年 日本の200年、岩波書店

1999年10月 釣魚台国賓館『釣魚台国賓館漢詩・書道集錦』三省堂

1999年11月 中村逸郎『ロシア市民——体制転換を生きる』岩波新書

【2000年】

2000年1月 新宮一成『夢分析』岩波新書

2000年4月 G・W・F・ヘーゲル『法哲学講義』長谷川宏訳、作品社

2000年5月 芝原邦爾『経済刑法』岩波新書

2000年6月 都出比呂志『王陵の考古学』岩波新書

2000年10月 今井一『住民投票——観客民主主義を超えて』岩波新書

2000年11月 河島英昭『ローマ散策』岩波新書

2000年12月 植草益『産業融合——産業組織の新たな方向』シリーズ現代の経済、岩波書店

【2001年】

2001年1月 河合隼雄『未来への記憶——自伝の試み』上・下、岩波新書

2001年2月 尹健次『もっと知ろう朝鮮』岩波ジュニア新書

- 2001年2月 長尾真『「わかる」とは何か』岩波新書
- 2001年3月 浜田寿美男『自白の心理学』岩波新書
- 2001年3月 島村英紀『地震と火山の島国——極北アイスランドで考えたこと』岩波ジュニア新書
- 2001年3月 浅田修一『神戸 最後の映画館』幻堂出版 *校正補助
- 2001年4月 諸田玲子『月を吐く』集英社
- 2001年5月 コリン・コバヤシ『ゲランドの塩物語——未来の生態系のために』岩波新書
- 2001年6月 谷川健一『柳田国男の民俗学』岩波新書
- 2001年6月 ブレンダ・マドクス『ノーラ——ジェイムズ・ジョイスの妻となった女』
丹治愛監訳、集英社文庫
- 2001年7月 桜井啓子『現代イラン——神の国の変貌』岩波新書
- 2001年7月 大江健三郎・すばる編集部編『大江健三郎・再発見』集英社
- 2001年9月 『東インド航海日誌』17・18世紀大旅行記叢書 第II期第2巻、岩波書店
- 2001年10月 綿矢りさ「インストール」『文藝』2001年冬季号、河出書房新社
- 2001年10月 神崎宣武『三三九度——日本的契約の民俗誌』岩波書店
- 2001年10月 陳舜臣『桃源郷』集英社 *単行本
- 2001年10月 陳舜臣『桃源郷』陳舜臣 中国ライブラリー30、集英社
- 2001年11月 斎藤美奈子編『男女という制度』21世紀 文学の創造7、岩波書店
- 2001年12月 小峰隆夫・原田泰・宮崎勇編『日本経済再生の視点——経済政策形成の現場から』
岩波書店
- 2001年12月 『新大陸赤道地方紀行』上、17・18世紀大旅行記叢書 第II期第9巻、岩波書店

【2002年】

- 2002年1月 高城和義『パーソンズ——医療社会学の構想』岩波書店
- 2002年2月 中村太郎『パラリンピックへの招待——挑戦するアスリートたち』岩波書店
- 2002年3月 『世界周航記』上、17・18世紀大旅行記叢書 第II期第7巻、岩波書店
- 2002年4月 金子勝・大澤真幸『共同取材 見たくない思想的現実を見る』岩波書店
- 2002年5月 内橋克人編『誰のための改革か』岩波書店
- 2002年6月 『インド東岸の冒険と旅行』17・18世紀大旅行記叢書 第II期第3巻、岩波書店
- 2002年10月 『インド洋への航海と冒険／フランス島への旅』17・18世紀大旅行記叢書 第II期第1巻、
岩波書店
- 2002年11月 『学習漫画 世界の歴史』集英社、全20巻
- 2002年12月 『新大陸赤道地方紀行』中、17・18世紀大旅行記叢書 第II期第10巻、岩波書店

【2003年】

- 2003年4月 松井やより『愛と怒り 闘う勇気——女性ジャーナリスト いのちの記録』岩波書店
- 2003年5月 『世界周航記』下、17・18世紀大旅行記叢書 第II期第8巻、岩波書店
- 2003年9月～04年2月
井上ひさし・小森陽一編著『座談会 昭和文学史』全6巻、集英社
- 2003年10月 羽田圭介「黒冷水」『文藝』2003年冬季号、河出書房新社

【2004年】

- 2004年4月 造事務所編集・構成『クレヨンしんちゃんのまんが都道府県おもしろブック』双葉社
- 2004年5月 生田紗代『タイムカプセル』『文藝』2004年夏季号、河出書房新社
- 2004年6月 ジェイムズ・ジョイス『フィネガンズ・ウェイク』宮田恭子訳、集英社
- 2004年7月 清水宏幸『新しい医療革命——西洋医学と中国医学の結合』集英社
- 2004年8月 岡田智彦「BGM」『文藝』2004年秋季号、河出書房新社
- 2004年8月 野口武彦『新選組の遠景』集英社
- 2004年8月 鈴木理生『大江戸の正体』三省堂
- 2004年10月 宮本徳蔵『敵役』集英社

- 2004年10月 大江健三郎
『「話して考える〈シンク・トーク〉」と「書いて考える〈シンク・ライト〉」』集英社
- 2004年11月 陳舜臣『陳舜臣対談集——歴史に未来を観る』集英社
- 2004年12月 椎名誠『メコン・黄金水道をゆく』集英社

【2005年】

- 2005年2月 彩草じん子『安田侃、魂の彫刻家』集英社
- 2005年5月 谷川俊太郎『シャガールと木の葉』集英社
- 2005年6月 吉増剛造『天上ノ蛇、紫のハナ』集英社
- 2005年7月 いとうせいこう・奥泉光・渡部直己『文芸漫談——笑うブンガク入門』集英社
- 2005年8月 星野智幸「虹とクロエの物語」『文藝』2005年秋季号、河出書房新社
- 2005年10月 神田真吾
『世界のマイスターをめざして——ハプスブルク家宮廷料理を受け継いだ日本人』創美社
- 2005年11月～ J・H・C・ファーブル『ファーブル昆虫記』奥本大三郎訳、全10巻20冊、集英社
* 刊行中

【2006年】

- 2006年7月 一海知義『漢詩逍遙』藤原書店

【2007年】

- 2007年3月 朝倉祐弥『救済の彼岸〈きし〉』集英社
- 2007年6月 大江健三郎ほか『21世紀 ドストエフスキーがやってくる』集英社
- 2007年7月 平田俊子『さよなら、日だまり』集英社
- 2007年10月 アーサー・ビナード『左右の安全』集英社

【2008年】

- 2008年5月 島田雅彦『不惑の手習い』集英社
- 2008年5月～2009年3月 一海知義『一海知義著作集』全11巻・別巻1、藤原書店 * 第6回配本まで
- 2008年9月 高橋睦郎『遊ぶ日本——神あそぶゆえ人あそぶ』集英社
- 2008年10月 白岩玄「空に唄う」『文藝』2008年冬季号、河出書房新社
- 2008年10月 姜尚中・小熊英二編『在日一世の記憶』集英社新書

【2009年】

- 2009年1月 千早茜『魚神』集英社
- 2009年4月 森まゆみ『女三人のシベリア鉄道』集英社
- 2009年5月 井上ひさし『ムサシ』集英社
- 2009年5月 桐野夏生『IN』集英社
- 2009年6月 奥泉光・いとうせいこう『世界文学は面白い。——文芸漫談で世界一周』集英社
- 2009年7月 荒山 徹『鳳凰の黙示録』集英社
- 2009年10月 ジェイムズ・ジョイス『若い藝術家の肖像』丸谷才一訳、集英社
- 2009年11月 荻野アンナ『殴る女』集英社
- 2009年12月 米山公啓『おとこの老後』集英社

【2010年】

- 2010年2月 白岩玄「海の住人」『文藝』2010年春季号、河出書房新社
- 2010年3月 佐藤賢一『王の逃亡 小説フランス革命 V』集英社
- 2010年5月 柴崎友香「寝ても覚めても」『文藝』2010年夏季号、河出書房新社
- 2010年5月 井上ひさし『組曲虐殺』集英社

2010年5月 麻耶雄嵩『貴族探偵』集英社
 2010年6月 佐川光晴『おれのおばさん』集英社
 2010年6月 半藤一利『世界はまわり舞台』創元社
 2010年6月 熊谷達也『銀狼王』集英社
 2010年7月 羽田圭介『御不浄バトル』集英社
 2010年7月 矢野隆『無頼無頼ッ!』集英社
 2010年7月 C・G・ユング『赤の書』
 ソヌ・シャムダサーニ編、河合俊雄監訳、田中康裕・高月玲子・猪股剛訳、創元社
 2010年9月 帚木蓬生『やめられない——ギャンブル地獄からの生還』集英社
 2010年9月 佐藤賢一『フイヤン派の野望 小説フランス革命 VI』集英社
 2010年10月 広瀬和生『現代落語の基礎知識』集英社
 2010年11月 天野純希『南海の翼——長宗我部元親正伝』集英社

【2011年】

2011年3月 松井宏員『酩酊・大阪八十八カ所——立ち飲み三銃士と行く 後編』メディアアイランド
 2011年3月 津村記久子『ワーカーズ・ダイジェスト』集英社
 2011年4月 インディーズ文芸誌『Witchenkare (ウィッチンケア)』vol.2、
 発行：yoichijerry (多田洋一)
 2011年4月 関口尚『はとの神様』集英社
 2011年5月 辻村深月『オーダーメイド殺人クラブ』集英社
 2011年7月 奥田英朗『我が家の問題』集英社
 2011年7月 京極夏彦『虚言少年』集英社
 2011年7月 『文藝』2011年秋季号、河出書房新社 *佐々木中「しあわせだったころしたように」、
 佐川光晴「おかえり、Mr. バットマン」ほか
 2011年9月 NPO エガリテ大手前編『祖父、ソフリエになる——新米じいじ初めての孫育て』
 メディカ出版
 2012年10月 『文藝』2011年冬季号、河出書房新社 *羽田圭介「隠し事」ほか
 2011年10月～ 『メールマガジン高円寺電子書林』高円寺電子書林
 2011年11月 佐川光晴『おれたちの青空』集英社
 2011年11月 矢作勝美『明朝活字の美しさ——日本語をあらわす文字言語の歴史』創元社
 2011年11月 ミネアポリス美術館編『ミネアポリス美術館浮世絵名品集成』藝華書院
 *校正と日本語組版
 *英語版 *Worldly Pleasures Earthly Delights* 中の日本語部分組版
 2011年12月 西尾哲夫『世界史の中のアラビアンナイト』NHKブックス

【2012年】

2012年1月 『文藝』2012年春季号、河出書房新社
 2012年2月 澤西祐典『フラミンゴの村』集英社
 2012年4月 インディーズ文芸誌『Witchenkare (ウィッチンケア)』vol.3、
 発行：yoichijerry (多田洋一)
 2012年4月 『文藝』2012年夏季号、河出書房新社
 2012年4月 アドルフ・ロース『虚空へ向けて』アドルフ・ロース著作集1、
 加藤淳訳、鈴木了二・中谷礼仁 監修、編集出版組織体アセテート
 2012年4月 巽孝之『エドガー・アラン・ポー——文学の冒険家』NHKカルチャーラジオ
 2012年4月 本多孝好『ストレイヤーズ・クロニクル ACT-1』集英社
 2012年6月 三浦伸夫『古代エジプトの数学問題集を解いてみる』NHK出版
 2012年6月 佐藤賢一『ジロンド派の興亡 小説フランス革命 VII』集英社
 2012年7月 『文藝』2012年秋季号、河出書房新社 *白石一文「火口のふたり」
 2012年7月 畑野智美『夏のバスプール』集英社